和歌山県太地町視察

平成２７年１２月３日（木）

和歌山県南部にある人口約3，300人の太地町より、高台整備検討特別委員会花村委員長他12名様が小中一貫校を視察に来町されました。

目的は、

「太地町の地形を考え、津波に備えて、高台に新学校を建設することになりました。 それに伴い、一貫校にするのがいいのではないだろうか。」

と言うお考えから椿原学園を視察にお見えでした。

椿原学園で、パワーポイントを使って、立ち上げから今までの経過を説明しました。

質問されたことは

＊「一貫校設立までに、苦労されたことはどんな事でしたか？」
＊「教科担任の充実はどんな成果がありますか？」
＊「学校経営はどんなことを意識されていますか？」・・・・・・・等

熱心な質問が多く出ました。